

YuMing ExHibit C Patient

ビデオ1：17分24秒09

董 人友 (Dong Renyou) 64歳。吉林省出身。自分の弁護事務所を構える弁護士。術後の検査と処方を受けに病院に戻ったところ。

Z：調査者

P：患者 (Dong Renyou)

Z：肝移植を受けるのにどれくらい待つものでしょうか？

P：肝臓の提供源によりますね。どちらにお住まいですか？ 人によって様々ですよ。私は昨年（2018年）5月に登録して、お金を支払い、2018年6月20日に手術[肝移植]を受けました。

Z：1ヶ月かかったんですね？

P：私はかなり危険な状態でした。そして、その時は肝臓提供が特別に多かったんです。

Z：そうなんですか！ タイミングなんですね。

P：もちろん、肝臓提供がなければ（お話にならない）。

Z：肝臓が十分ある訳ではないのでしょうか？

P：この病院は、全国の他の病院と比較して、提供は十分にありますね。長年の肝移植の経験があり、さらに内密に肝臓を入手する特別の手段を持っています。実際には買うのです。肝臓を入手できる者なら誰にでもお金を払っている。

P：昨年（2018年）6月は手術予定者に登録するのに40万元かかりました。手術代は概ね30～35万元ですね。

Z：登録するだけで40万元ですか？ 手術予定者リストがあるんですか！

P：最初に10万元払い、自分の番が来たら残りの30万元を支払います。合計で40万元です。私が支払った金額です。手術の時には、医師と麻酔医などに合計50万元払います。

Z：麻酔医にもそんなに払うんですか？

P：これは必須ですね。大手術なので、どこにも隙のないようにしたいですよ。手落ちのない状態にする必要があります。北京からの方なら問題ないでしょうが、別の場所からだったら手術してもらえないかもしれません。

Z：医師たちは肝臓の値段を告げるだけですか？

P：40万です。

Z：他には？ 実際の手術にかかる他のコストの説明は？

P：手術費は30～35万。さらに40万元を加えて、80万元で手術してもらえます。他に特別の状況がない場合のことです。昨年私は100万元以上払いました。蘇生処置が必要でした。肝移植する前に、緊急事態の治療で多くかかりました。

Z：若者が早急に手術してもらいたい場合、紅包（現金）がものを言いますか？

P：どのチームが手術するかによります。邹(zhou)主任 のチームをご紹介しますよ。

執刀医は陳主任です。邹主任は陳主任の補佐役です。補佐役は三つのチームを担当してい

ます。私は鄒主任のチームに手術してもらいました。すぐに手術が必要ならば、鄒主任に話をつけてあげましょう。10万円を先に支払うだけでいいんです。

Z：鄒主任に直接、払うのですか？

P：いいえ。

Z：誰に払うのですか？

P：専門の窓口があります。これらは全て通常の支払いですが、紅包（現金）だけは、袖の下で払います。早く手術を受けるためです。

Z：紅包は誰に渡すのですか？

P：その時になったら教えてください。受け取る医師がいるんです。

Z：10万円で足りませんか？

P：十二分です。

Z：5万円で十分だとあの若い人に言われましたが。

P：場合によります。私は10万円払いました。これは請求書にある正式な支払いに加えてのことです。陳主任には必要ありません。麻酔医と血液バンクの主任に5千元です。質の良い肝臓のために。

Z：まず実際に肝臓提供があるかを確認したいです。

P：ありますよ。

Z：いくらですか？

P：北京で即座に入手するなら40万元。あの女性（別の患者を指して）は50万元払い、さらに手術のために6～7万元支払って、心づけとして6～7万元払いました。合計で56万～57万元くらいということですね。

Z：待ち時間は数ヶ月？

P：いいえ。1ヶ月以内でできます。鄒主任に今話せば、1ヶ月以内でできます。

Z：解放軍第309医院に行ったのですが、死刑囚から肝臓が入手できないので、できないと言われました。臓器提供源は死刑囚なんですね。豚や牛からではない。

P：なぜ、これほど多く支払うのか？ 良い肝臓が欲しいからです。

Z：ですから臓器提供源が選べるかを知りたいのです。若い臓器がいい。誰の肝臓かわかっていらっしゃいますか？

P：知っていますよ。名前はわかりませんが、その状況、例えば、年齢、身長など全てを知っています。

Z：身長までわかっているのですか！

P：内部情報です。

Z：金を払うと効果があるのですね。

P：金がものを言います。肝臓供給源に関しては、ケチらないこと。良い肝臓なら、10年は長生きできます。

Z：本当に？

P：冗談ではありません。臓器供給源に関しては、身分とは関係なく皆平等です。

Z：たくさんのお金が必要ということですね。

P：内幕を知っています。陳敏良、崔月里などの衛生省の元大臣をよく知っています。彼らを助けたことがあるので、衛生省には口が利きます…それから友人の妻が衛生省に勤め

ています。ですからどのように繋がっているかは明確に把握しています。内幕の事情を全て知っています。

Z：若い人から肝臓を得られるということですが。気功学習者からでしょうか？気功学習者が一番よい臓器源と聞きました。江沢民は法輪功を禁止しませんでしたか？（患者はニヤリとする）

-----

ビデオ2： 董人友との会話 （2）

P：肝臓のコンディションが良い場合、例えば誰かが事故に遭い、1日か2日で蘇生できなかったとします。30歳未満で。

Z：そんな事例がそれほどあるのでしょうか？

P：その人が気功をやっているとしたら？ 武術のためではなく、功を伸ばすためだったら？

Z：法輪功について話されているんですか？

P：いいえ。単なる噂ですが — [これらのドナーは]呼吸法を練習し、純粋に気を用いて身体を鍛錬する部類です。

Z：本当にそれほど多くの若い人々がこの[気功]をしているのですか？

P：多すぎるんです。いわゆる大師を信じる類いではなく、通常の呼吸法をする気功です。肝臓の全ての細胞が活性化し、細胞の形態にとどまらない。化学的なデータは同じでも、質が全く違う。細胞数は同じでも、気功をしている肝臓は皆、活性化しているんです。気は血液中を流れ、脂肪内にも、心臓にも及びます。

Z：現金を渡すのなら、条件を付けます。良い肝臓が欲しい。法輪功のもの。

P：わざわざ言う必要はありません。こちらにお住まいなら、朱主任と話しなさい。適合性を見つける責任者だ。副主任でもある。陳主任は大主任で一銭もとらない。実に実直な人で何も求めない。「前の患者（つまり私）と話して朱主任を勧められ、質の良い臓器が欲しい」と言いなさい。余計なことは何も話さないように。彼に5万元、李志強に2万元、麻酔と輸血の人々に1万元を渡しなさい。

Z：ご出身は？ ご職業は？

P：吉林省出身ですが、北京には30年以上住んでいます。弁護士です。私からは何も隠せない。私はすべてを知っています。

朱主任は肝臓の適合性に関して、誰の肝臓を用いるべきかなどの判断をします。邹(zhou)主任が肝臓の適合性を確認します。ですから朱主任に直接話しなさい。

Z：臓器に違いがあると聞いたことがあります。つまり、気功をする者の身体は健康で若々しいと。

P：気功と呼吸法をやる者と適合するといいいですね。しかし気功をやっていることは口に出さないように。敏感な領域です。

Z：法輪功をやっているなら、OKです。

P：法輪功をやっているなら、それもいいですね。でも、気功の呼吸法をしているかということなんです。私は30歳以下で、身体の大きさが同じくらいで、血液型が適合するドナーを求めました。全てが適合すれば、拒絶反応の問題は起こりません。

Z：おいくつですか？

P：64歳です。移植を受ける以外、選択肢はありませんでした。一度は2年間入院しました。肝臓癌を6年間患っていました。3回入退院を繰り返しました。癌を取り除くために手術を4回受けました。

Z：移植が管理されるようになったら、将来はどうなるのでしょうか？

P：現在は上海、広東、北京の三ヶ所ですね。301軍病院はまだ大丈夫です。

Z：あるグループがやっていると聞きましたが。

P：産業チェーンが形成されています。ここ（武警医院）は、患者の数より肝臓提供の方が多いのですよ。

-----

ビデオ3： 董人友との会話 (3)

P：邹主任 が出てこなかったら、李志強を探さない。

Z：昔は患者がたくさんいたけれど、現在は少ないようですね。

P：現在の管理が以前のようなではなくなったんですよ。現在は広く分布するようになって、病院の階層が下級の地元の病院でも治療が受けられる。例えば、北京でなくて河北省の人は、ここまで来なくてもよくなった。地元の病院で治療してもらえる。以前は皆、北京に来る必要があった。年間の患者数は減ったと思います。